

第2回 男性の暮らし方・意識の変革に関する専門調査会

福井県の地域特性と女性の就労ならびに 両性間の家事分担の現状と課題

福井県立大学 看護福祉学部
教授 塚本利幸

福井県における女性の就業状況

女性の労働力人口比率

順位	都道府県	割合(%)
1	福井県	52.2
2	石川県	52.1
3	静岡県	51.6
4	鳥取県	51.2
5	富山県	51.1
6	佐賀県	51.0
7	岐阜県	50.5
8	愛知県	50.0
9	宮崎県	50.0
10	山形県	49.6
全国平均		47.0

出典：H22国勢調査

女性の正規雇用率

順位	都道府県	雇用者にしめる「正規職員：従業員」の割合(%)
1	山形県	56.0
2	福井県	54.8
3	徳島県	54.3
4	富山県	54.0
5	高知県	53.2
6	島根県	52.4
7	鳥取県	52.1
8	石川県	52.0
9	新潟県	51.5
10	秋田県	51.3
全国平均		45.4

出典：H22国勢調査

共働き率(夫婦世帯)

順位	都道府県	世帯割合(%)
1	福井県	56.8
2	山形県	55.7
3	島根県	54.8
4	石川県	54.8
5	富山県	54.7
6	鳥取県	54.4
7	新潟県	53.4
8	長野県	52.6
9	佐賀県	51.3
10	山梨県	50.9
全国平均		45.4

出典：H22国勢調査

福井県における女性の就業状況

育児中の女性の有業率(25～44歳)

順位	都道府県	割合(%)
1	島根県	74.8
2	山形県	72.5
3	福井県	72.1
4	鳥取県	71.8
5	富山県	68.3
6	石川県	68.2
7	秋田県	68.0
8	宮崎県	66.9
9	高知県	66.7
10	青森県	66.3
全国平均		52.4

出典:H24就業構造基本調査

女性の勤続年数

順位	都道府県	勤続年数(年)
1	富山県	11.6
2	山形県	11.4
3	福井県	11.3
4	秋田県	11.3
5	新潟県	11.3
6	徳島県	11.2
7	福島県	10.6
8	香川県	10.6
9	石川県	10.3
10	島根県	10.2
全国平均		9.4

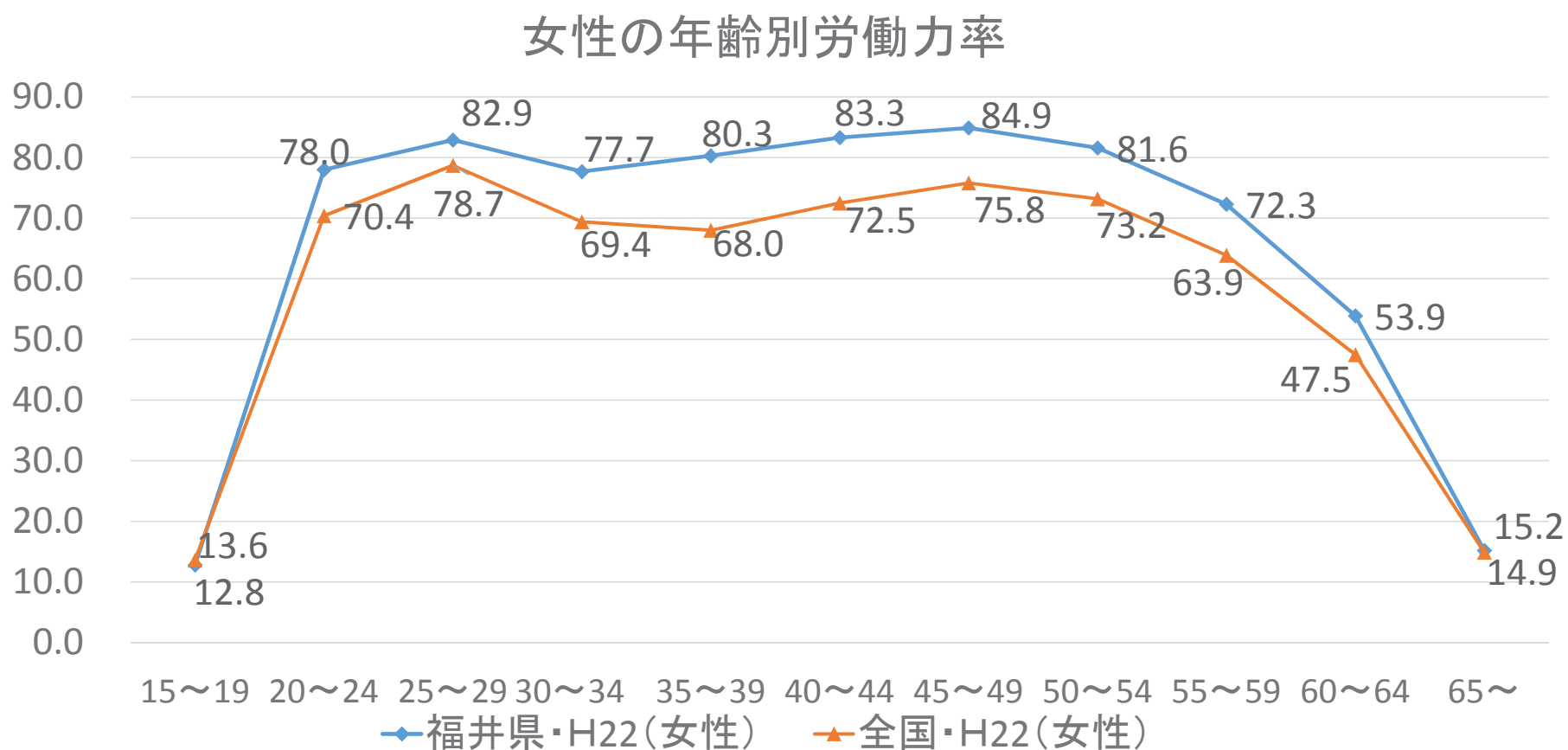
出典:H27賃金構造基本統計調査

有業の女性の所定内実労働時間数

順位	都道府県	時間／月
1	鹿児島県	168
2	福井県	167
2	山口県	167
2	石川県	167
2	岩手県	167
2	大分県	167
2	岐阜県	167
8	長崎県	166
8	山形県	166
8	熊本県	166
全国平均		164

出典:H27賃金構造基本統計調査

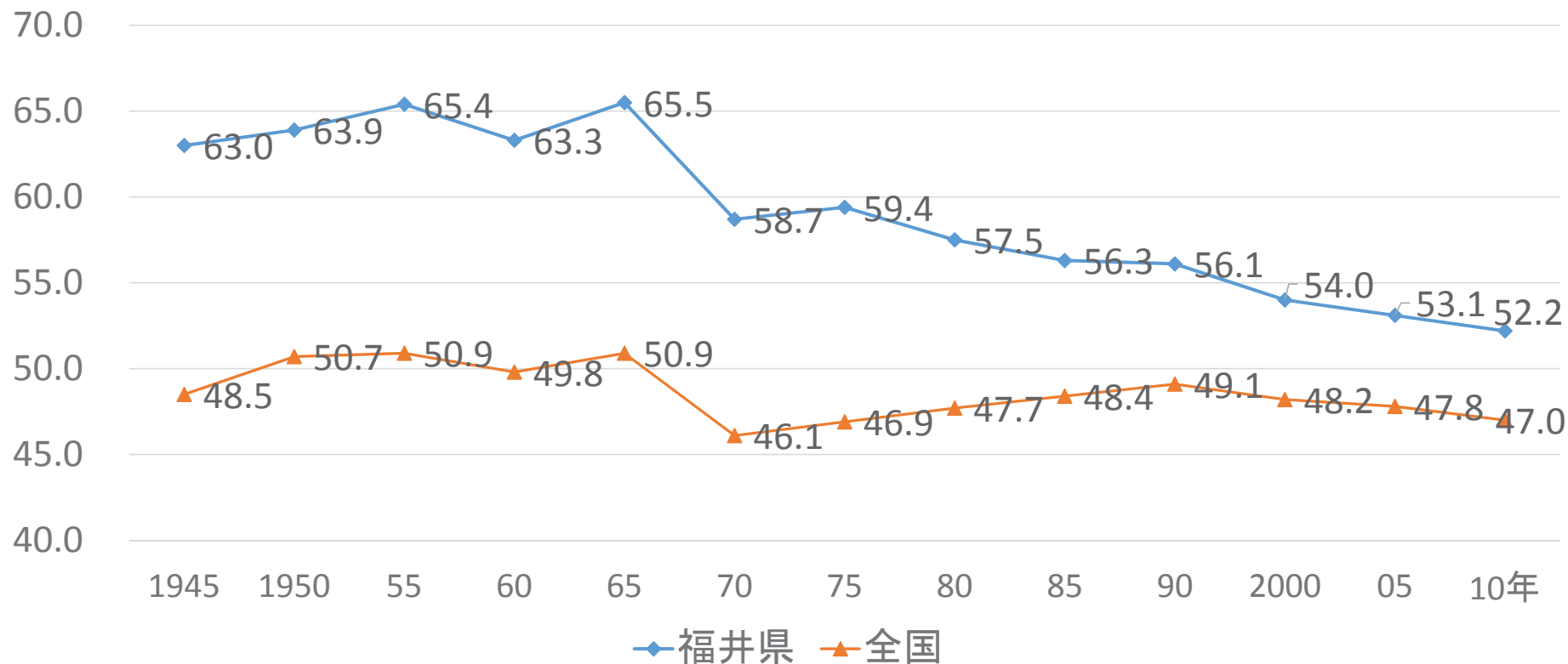
福井県における女性の就業状況



子育て期の労働力率の落ち込みが全国より小さく、台形に近いカーブを描く

福井県における女性の就業状況

女性の労働力率の推移



福井県の女性の労働力率は一貫して、全国平均よりも高い

福井県における女性の就業状況

女性管理職比率

順位	都道府県	割合(%)
1	高知県	21.8
2	青森県	20.3
3	和歌山県	18.4
4	徳島県	17.4
5	熊本県	17.2
6	広島県	17.2
7	岡山県	17.2
8	京都府	16.6
9	長崎県	16.4
10	東京都	15.8
36	福井県	11.3
全国平均		13.4

出典：H24就業構造基本調査

女性起業者比率

順位	都道府県	割合(%)
1	秋田県	23.2
2	山口県	23.1
3	高知県	21.5
4	岩手県	21.3
5	青森県	20.9
6	愛媛県	20.5
7	岡山県	20.4
8	鳥取県	20.0
9	福井県	19.9
10	沖縄県	19.9
全国平均		17.9

出典：H24就業構造基本調査

管理職に占める女性の比率は低迷している

福井県における女性の婚姻・出産等の状況

女性の生涯未婚率

順位	都道府県	割合(%)
1	福井県	5.64
2	滋賀県	6.29
3	富山県	6.72
4	岐阜県	6.77
5	山形県	6.87
6	三重県	7.09
7	茨城県	7.28
8	石川県	7.38
9	島根県	7.48
10	栃木県	7.62
全国平均		10.61

出典：H22国勢調査

合計特殊出生率

順位	都道府県	出生率(人)
1	沖縄県	1.94
2	島根県	1.80
3	宮崎県	1.72
4	鳥取県	1.69
5	熊本県	1.68
6	佐賀県	1.67
7	長崎県	1.67
8	鹿児島県	1.65
9	香川県	1.64
10	福井県	1.63
全国平均		1.46

出典：H27人口動態統計

3世代同居率

順位	都道府県	割合(%)
1	山形県	21.5
2	福井県	17.5
3	秋田県	16.4
4	新潟県	16.4
5	富山県	16.1
6	福島県	15.3
7	岩手県	15.1
8	鳥取県	14.8
9	佐賀県	14.7
10	島根県	14.3
全国平均		7.1

出典：H22国勢調査

働き続ける女性が多い一方で、合計特殊出生率も相対的に高く、「福井モデル」と称されることがある

福井県における家事・育児時間(週平均)

有業の女性の1日当たりの家事・育児時間

順位	都道府県	時間(分)
1	島根県	171
2	和歌山県	168
3	岐阜県	167
4	静岡県	165
5	宮崎県	165
6	山梨県	163
7	三重県	163
8	愛知県	161
9	福井県	160
9	長野県	160
全国平均		147

出典：H23社会生活基本調査

有業の男性の1日当たりの家事・育児時間

順位	都道府県	時間(分)
1	徳島県	25
2	宮城県	23
2	島根県	23
2	大分県	23
2	沖縄県	23
6	長野県	22
6	高知県	22
6	宮崎県	22
6	鹿児島県	22
10	岡山県	21
10	山口県	21
12	福井県	20
全国平均		18

出典：H23社会生活基本調査

有業の女性の家事・育児時間は、全国平均を上回り、長い

福井県における余暇(3次活動)時間(週平均)

有業の女性の1日当たりの余暇時間

順位	都道府県	時間(分)
1	愛知県	321
2	大阪府	319
3	愛媛県	315
4	北海道	311
5	群馬県	310
6	三重県	310
7	岐阜県	309
8	千葉県	308
8	神奈川県	308
8	石川県	308
8	京都府	308
37	福井県	289
全国平均		303

出典:H23社会生活基本調査

有業の女性の3次活動時間は、全国平均を下回り、短い

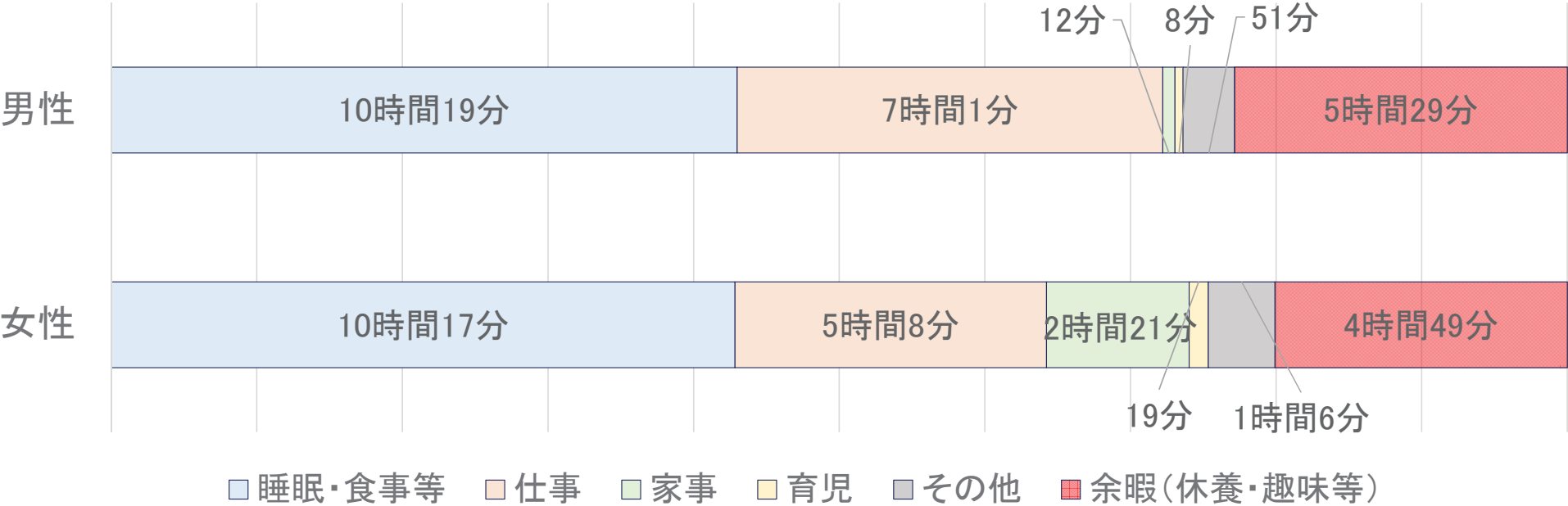
有業の男性の1日当たりの余暇時間

順位	都道府県	時間(分)
1	愛媛県	361
2	三重県	350
3	鳥取県	347
4	和歌山県	344
5	島根県	341
6	北海道	340
7	大分県	339
8	富山県	338
9	山梨県	338
10	高知県	337
19	福井県	329
全国平均		323

出典:H23社会生活基本調査

福井県における時間の費やされ方の男女比較

福井県の有業の男性・女性の1日当たりの時間の費やし方(週平均)



出典：H23社会生活基本調査

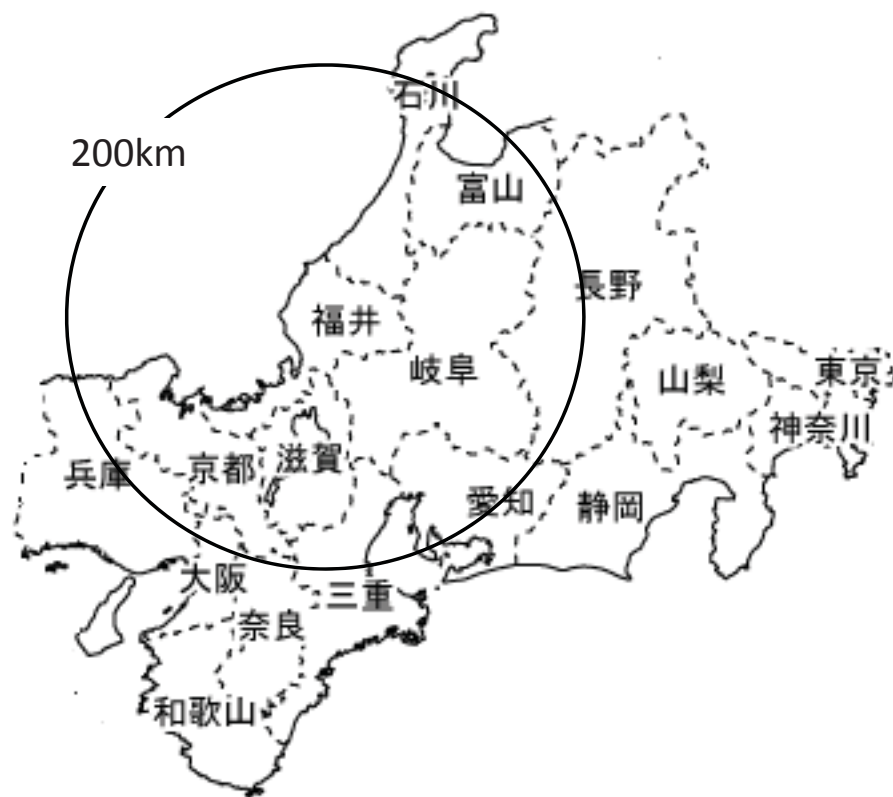
女性は、仕事(賃労働)と家事、育児、介護等(不払い労働)の多重負担に陥りやすく、時間的なゆとりに乏しい傾向にある(子育て期には、特に、こうした傾向が顕著になる)

福井県の地域特性

福井県の地理的位置



2つの大都市圏(京阪神と名古屋)まで、半径200km

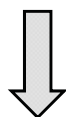


大都市圏から遠からず近からずの微妙(絶妙)なロケーション

福井県の地域特性

産業構造

- ・人口1000人あたりの事業所数 56.7 第1位 全国(44.9) 出典:H16事業所・企業統計調査
- ・1事業所あたりの平均雇用者数 7.49人 第35位 全国(9.09人)
- ・第2次産業事業所数構成比(対事業所数) 25.43% 第2位 全国(18.61%)
- ・第3次産業事業所数構成比(対事業所数) 74.20% 第46位 全国(81.02%)



中小の事業所が数多く存在し、
第2次産業の占める比率が高い

福井県の民営事業所の規模

規模(人)	事業所数	割合(%)
1～4	29,947	64.20
5～29	14,662	31.43
30～99	1,694	3.63
100以上	342	0.73
計	46,645	100.00

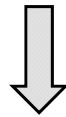
出典:平成18年事業所・企業統計調査

福井県の地域特性

就労構造

- ・完全失業率(完全失業者数／労働力人口) 4.2% 第47位 全国(6.0%)
- ・有効求人倍率(月間有効求人数／月間有効求職者数) 1.14 第6位 全国(0.87)
- ・第2次産業就業者比率(対就業者) 33.1% 第7位 全国(26.1%)
- ・第3次産業就業者比率(対就業者) 61.5% 第32位 全国(67.2%)

出典:H20社会・人口統計体系

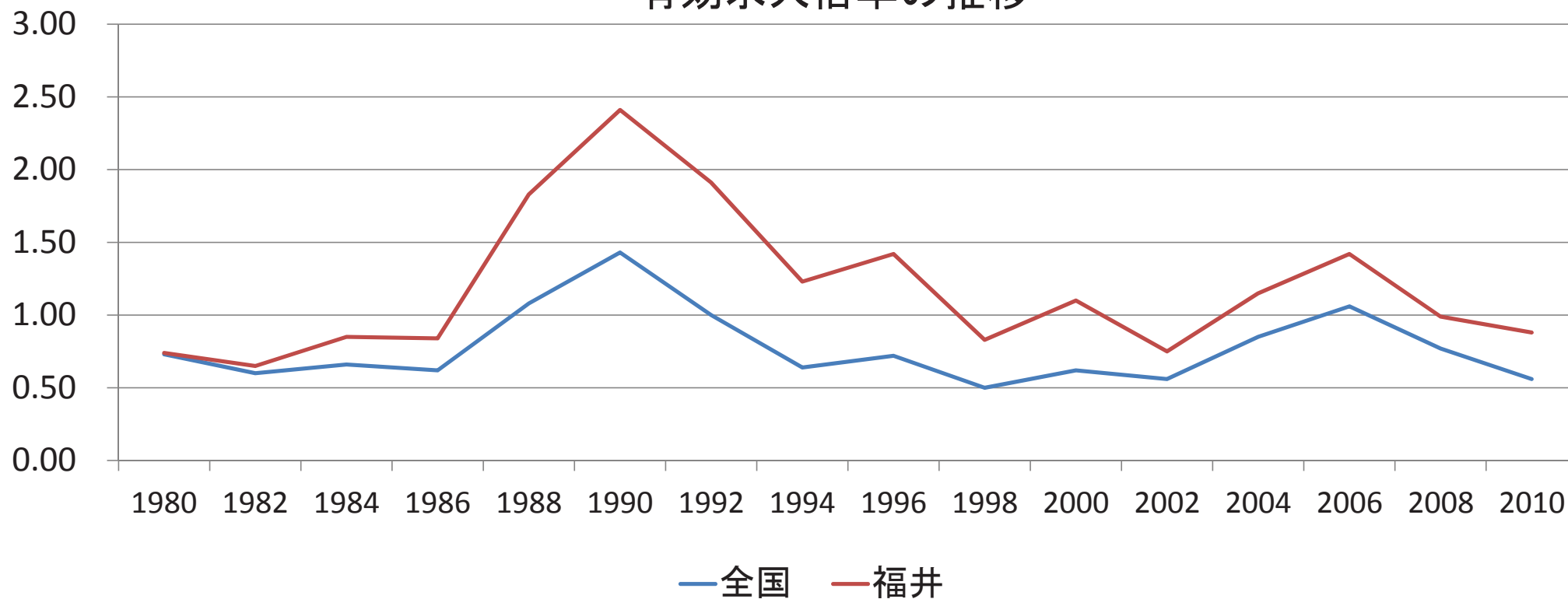


働く場所が数多く存在し、
第2次産業の占める比率が高い

福井県の地域特性

就労構造

有効求人倍率の推移

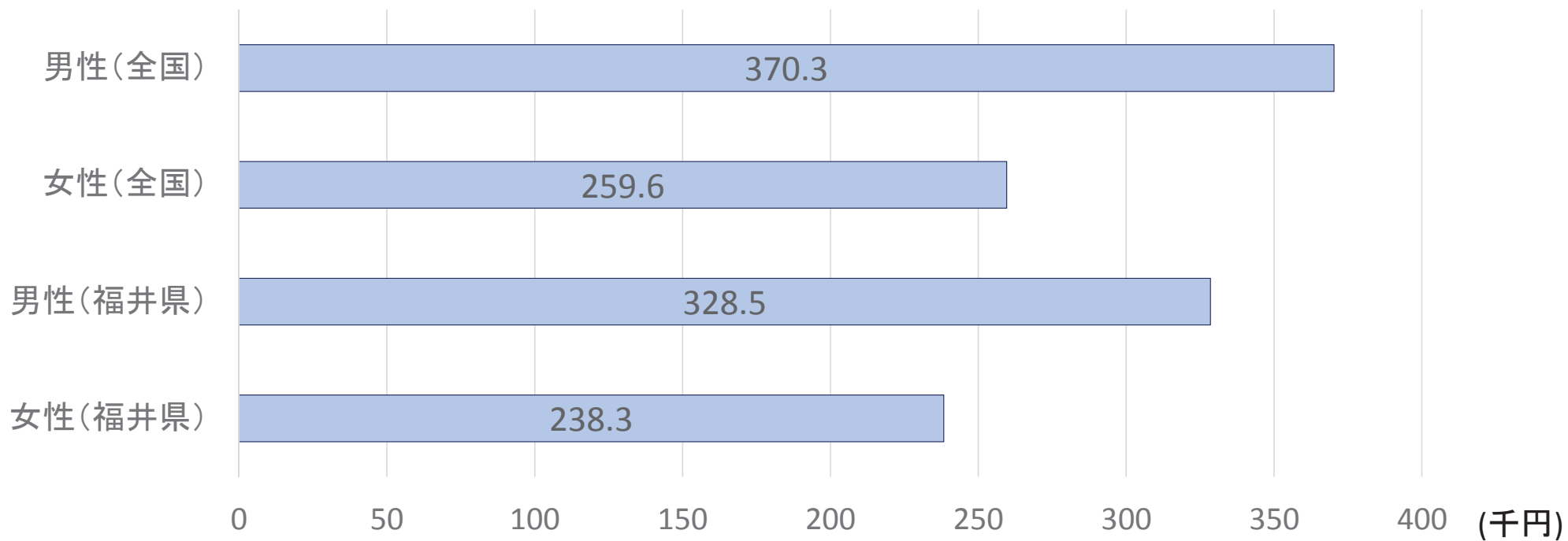


厚生労働省『労働市場年報』より作成(期間または時点:年度平均)

福井県の地域特性

賃金構造

きまって支給する現金給与額



出典: H27賃金構造基本統計調査

1人あたりの賃金水準は男女とも全国平均を下まわる

福井県の地域特性

・産業構造・雇用構造・賃金構造からみた共働き

1) 1人あたりの賃金水準の低さ

女性を労働市場に向けて押し出す働きをする(プッシュ要因)

2) 働く場所(労働の機会)の豊富さ

労働市場に向けて押し出された女性が吸収されやすい(プル要因)

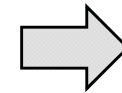
・歴史的・文化的な要因による共働き

1) 一貫して共働き率が高い

女性が働いていて当たり前という風土・文化

2) ロールモデルの存在

働き続けてきた女性の先輩が職場にいる



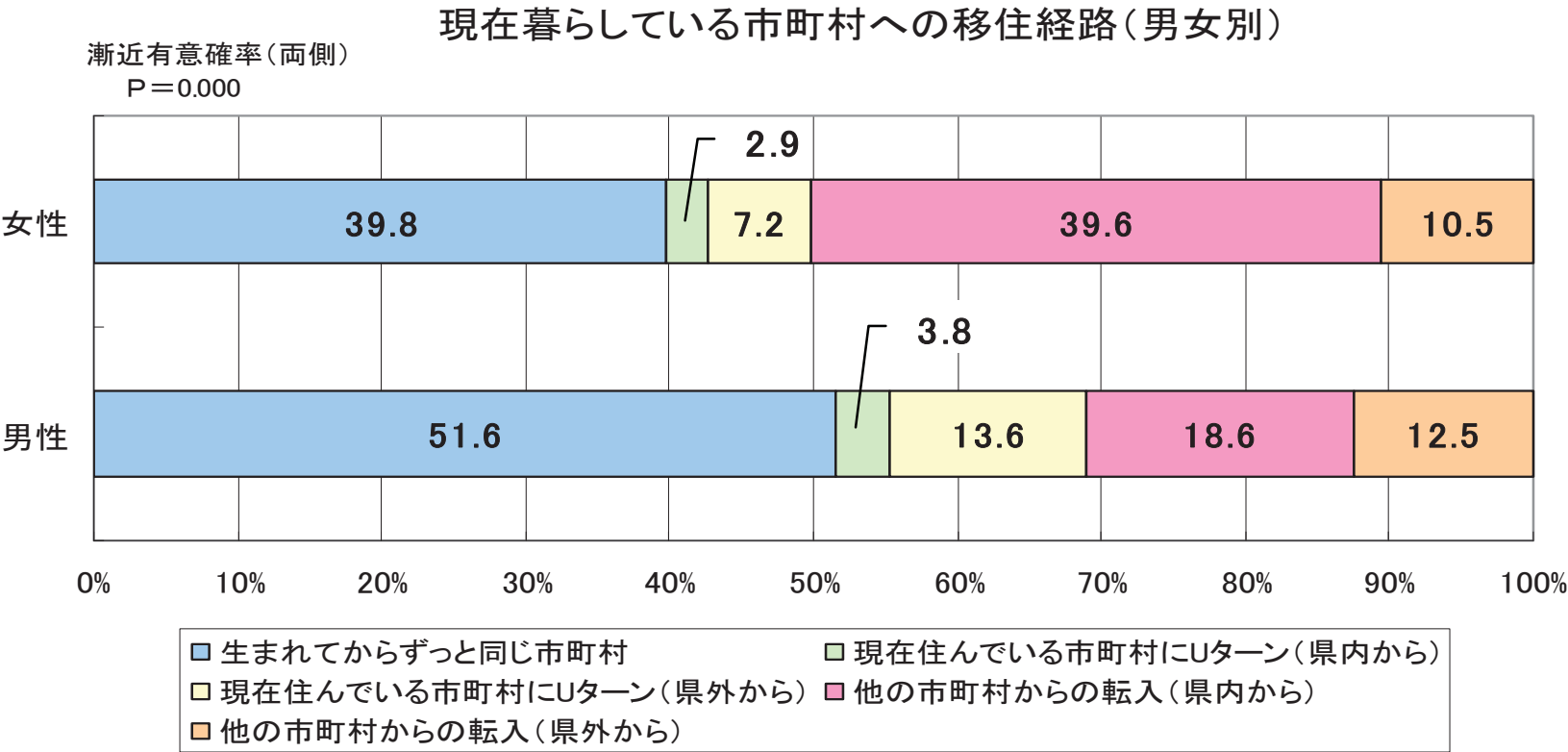
共働きがトレンド化

福井の地域特性

定住性の高さ

- ・人口転入率(転入者数／総人口) 1.02 第45位
- ・人口転出率(転出者数／総人口) 1.30 第44位

出典：H27社会生活統計指標

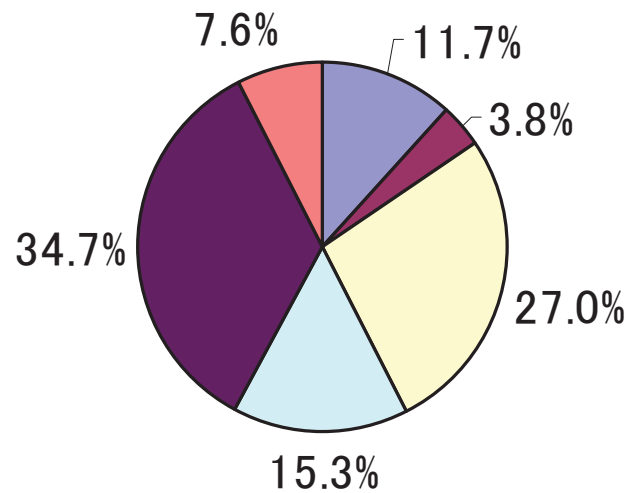


出典：『女性の就業と生活の質に関するアンケート調査』(平成15)

福井県の地域特性

3世代同居

30分程度で行ける範囲に自分や配偶者の親あるいは自分の子供が住んでいますか？



■ 同じ家屋内(2世帯住宅など)	■ 同じ敷地内の別家屋
■ 車で15分未満の範囲	■ 車で15～30分以内の範囲
■ 住んでいない	■ 無回答

出典:『女性の就業と生活の質に関するアンケート調査』(平成15)

3世代同居率の高さは福井県の大きな特徴ではあるが、そうした世帯は県内でも少数派にとどまる



福井県の社会的な特質を考えるときには、**「3世代同居」**に注目する必要がある

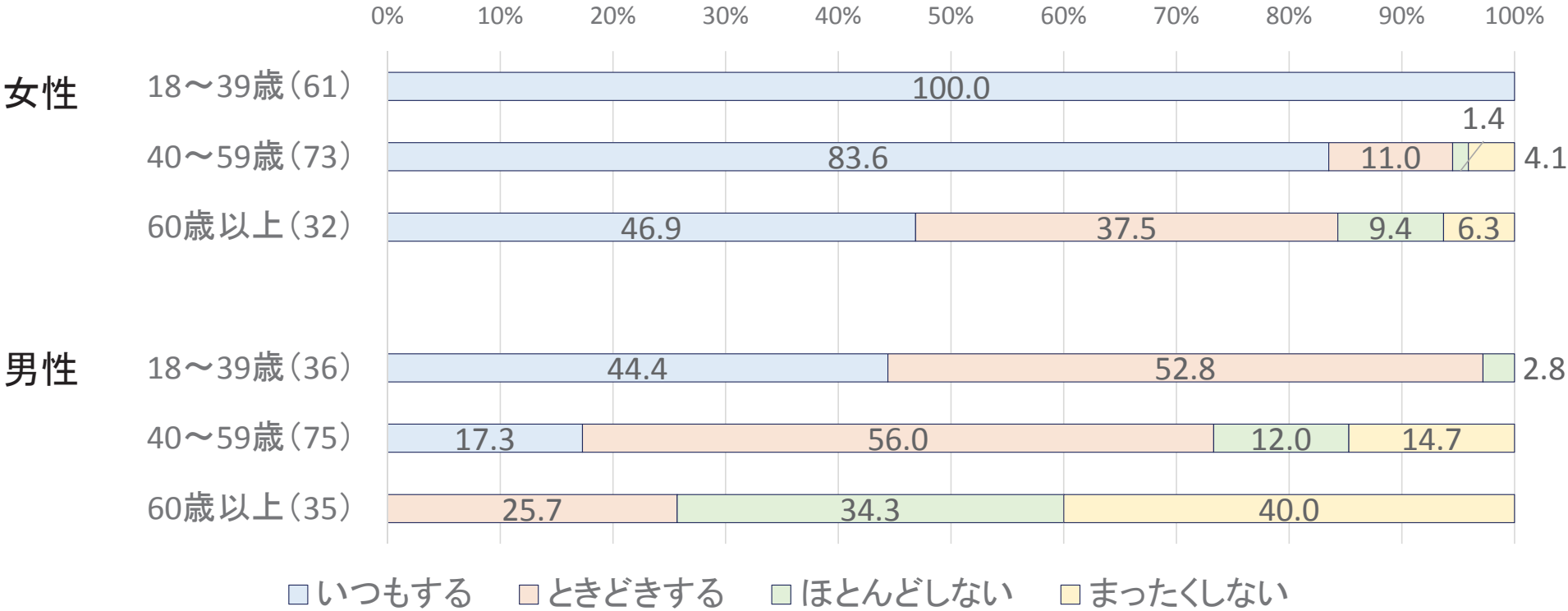


子世代が親世代から独立して住居を構える場合に、親世代の近傍に居住し、頻繁に行き来を繰り返すことで、日常的なコミュニケーション、家事や育児・介護の手助けや見守り、病気や急用・災害等の緊急時の援助、経済的な支援、等を通して、相互扶助的なつながりを恒常的かつ緊密に維持する家族(間)関係

福井県の地域特性

3世代近居

育児の実施頻度(性別・年代別)



出典: H27福井県「男女共同参画に関する県民調査」

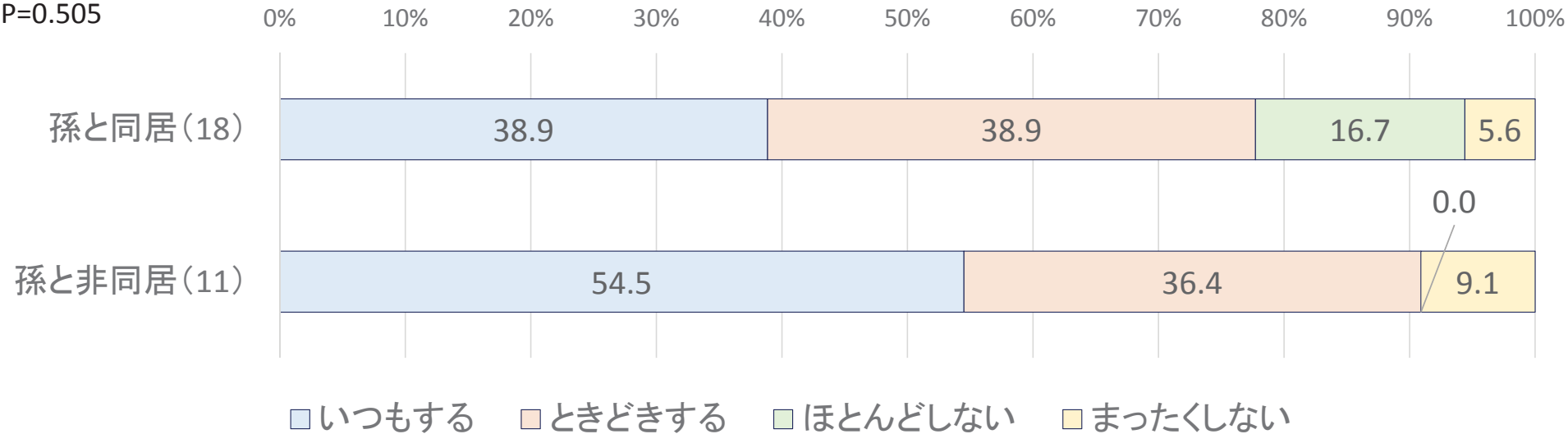
父親世代の男性と祖母世代の女性の育児の実施頻度にほとんど差がない

福井県の地域特性

3世代近居

60以上の女性の育児の実施頻度（孫との同居／非同居）

漸近有意確率（両側）
P=0.505



出典：H27福井県「男女共同参画に関する県民調査」

祖母世代の女性の育児の実施頻度に、孫と同居か否かで差がない

福井県の地域特性

女性の就労継続と出産・子育ての(それなりの)両立 【福井モデル】

両立を可能にしている条件

◇職住近郊(通勤時間の短さ)

◇ロールモデルの存在

◇社会的な支援(育児サポート)

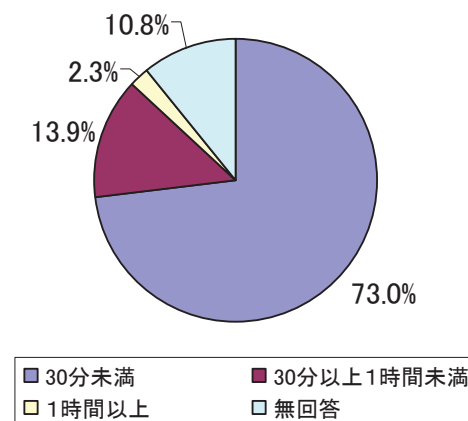
・公的な支援: 経済的な支援(ふくい3人っ子応援プロジェクト等)
保育サービスの充実(病児デイケア等)

・地域社会(社会活動)による支援: すみずみ子育てサポート事業
子育てマイスター制度

◇家族参加による子育て

・3世代同居や3世代近居による
親世代(特に祖母)による育児サポート／家事支援

通勤時間(片道)



出典:『女性の就業と生活の質に関するアンケート調査』(平成15)

福井県における家事分担

データの出典

アンケート調査の概要

福井県は、18歳以上の福井県民から無作為抽出した2000人を対象とする「男女共同参画に関する県民調査」を、2015年8月から9月にかけて、郵送法で実施

有効回収数は1076件（回収率53.8%）

今回の分析では、この内、配偶者と同居している男女749件のデータを使用

分析対象者の属性

項目	カテゴリー	%
性別 (n=749)	女性	52.9
	男性	47.1
年齢 (n=746)	18～39歳	14.6
	40～59歳	40.2
	60歳以上	44.9
家計の支え手 (n=723)	夫	31.3
	夫妻で共同	59.8
	妻	5.3
	その他	3.7

福井県における家事・育児・介護の分担

性別と家事の実施頻度の関係

		いつもする	ときどきする	ほとんどしない	まったくしない	有意確率(両側)
食事のしたく	女性(n=380)	87.6	10.5	1.8	0.0	0.000
	男性(n=329)	4.9	32.8	36.8	25.5	
食事の後かたづけ	女性(n=380)	90.2	8.7	1.1	0.0	0.000
	男性(n=379)	12.9	45.6	25.2	16.2	
洗濯	女性(n=379)	91.0	7.4	1.6	0.0	0.000
	男性(n=328)	7.9	22.9	29.0	40.2	
掃除	女性(n=375)	77.9	21.3	0.8	0.0	0.000
	男性(n=332)	11.7	46.1	27.7	14.5	
ゴミ出し	女性(n=369)	55.3	22.8	14.6	7.3	0.001
	男性(n=331)	43.5	25.4	15.1	16.0	
育児	女性(n=166)	82.5	12.0	2.4	3.0	0.000
	男性(n=147)	19.7	48.3	15.0	17.0	
看護・介護	女性(n=92)	48.9	28.3	8.7	14.1	0.000
	男性(n=82)	15.9	22.0	32.9	29.3	

・全ての項目で、男性に比べて、女性の実施頻度が圧倒的に高い

福井県における家事・育児・介護の分担

家事・育児・介護の実施頻度の相互関係

女性

		食事の 後かたづけ	洗濯	掃除	ゴミ出し	育児	看護・介護
食事の したく	相関係数	0.435	0.507	0.388	0.228	0.234	0.113
	有意確率(両側)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.002	0.285
	度数	379	379	375	369	166	92
食事の 後かたづけ	相関係数		0.366	0.281	0.214	0.099	0.052
	有意確率(両側)		0.000	0.000	0.000	0.205	0.623
	度数		379	375	369	166	92
洗濯	相関係数			0.358	0.139	0.118	0.137
	有意確率(両側)			0.000	0.008	0.129	0.193
	度数			375	369	166	92
掃除	相関係数				0.173	0.053	0.226
	有意確率(両側)				0.001	0.496	0.033
	度数				366	166	90
ゴミ出し	相関係数					-0.094	0.044
	有意確率(両側)					0.230	0.678
	度数					164	90
育児	相関係数						0.469
	有意確率(両側)						0.001
	度数						51

女性は、適性や嗜好、スキルとは無関係に、育児・介護の当事者になれば、主たる実施者にならざるをえない

男性

		食事の 後かたづけ	洗濯	掃除	ゴミ出し	育児	看護・介護
食事の したく	相関係数	0.558	0.413	0.351	0.231	0.258	0.422
	有意確率(両側)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.002	0.000
	度数	326	323	327	324	145	81
食事の 後かたづけ	相関係数		0.511	0.552	0.308	0.422	0.457
	有意確率(両側)		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	度数		327	329	327	147	81
洗濯	相関係数			0.493	0.289	0.369	0.465
	有意確率(両側)			0.000	0.000	0.000	0.000
	度数			326	324	147	80
掃除	相関係数				0.343	0.427	0.494
	有意確率(両側)				0.000	0.000	0.000
	度数				327	147	82
ゴミ出し	相関係数					0.289	0.502
	有意確率(両側)					0.000	0.000
	度数					146	80
育児	相関係数						0.392
	有意確率(両側)						0.000
	度数						65

家事をする男性は(それなりに)いろいろな家事をする一方で、しない男性は、ほとんどなんの家事もしない

福井県における家事・育児・介護の分担

年齢と家事・育児・介護の実施頻度の関係

			食事の したく	食事の 後かたづけ	洗濯	掃除	ゴミ出し	育児	看護・介護
女性	年齢	相関係数	0.048	-0.005	0.017	0.092	0.242	-0.502	0.082
		有意確率(両側)	0.351	0.921	0.739	0.077	0.000	0.000	0.439
		度数	379	378	378	374	368	166	92
男性	年齢	相関係数	0.109	-0.007	-0.049	0.033	0.022	-0.609	0.110
		有意確率(両側)	0.049	0.894	0.374	0.556	0.697	0.000	0.327
		度数	327	331	327	330	329	146	82

- ・男性では、年齢が上がると、「食事のしたく」の実施頻度が高くなる傾向がみられる
(定年退職者層による趣味的な料理？)
- ・女性では、年齢が低いほど「ゴミ出し」の実施頻度が低くなる
- ・男女とも、「育児」の頻度は、子育ての現役世代で高い

福井県における家事・育児・介護の分担

- ・性別役割規範:「男は仕事・女は家事」という考え方への賛否(数字が大きいほど賛成)
- ・男性の家事分担:「男性が家事を分担すること」への賛否(数字が大きいほど肯定的)

「性別役割規範」と「男性の家事分担」の関係

			男性の家事分担
女性	性別役割規範	相関係数	-0.359
		有意確率(両側)	0.000
		度数	345
男性	性別役割規範	相関係数	-0.389
		有意確率(両側)	0.000
		度数	302

「性別役割規範」、「男性の家事分担」と年齢の関係

			年齢
女性	性別役割規範	相関係数	0.093
		有意確率(両側)	0.086
		度数	346
	男性の家事分担	相関係数	-0.148
		有意確率(両側)	0.004
		度数	376
男性	性別役割規範	相関係数	0.121
		有意確率(両側)	0.034
		度数	310
	男性の家事分担	相関係数	-0.200
		有意確率(両側)	0.000
		度数	330

- ・「性別役割規範」に反対のものほど、「男性の家事分担」に肯定的
- ・女性では年齢が低いほど、「男性の家事分担」に肯定的
- ・男性では年齢が低いほど、「性別役割規範」に否定的で、「男性の家事分担」に肯定的

福井県における家事・育児・介護の分担

「性別役割規範」ならびに「男性の家事分担」への賛否と家事・育児・介護の実施頻度の関係

			食事の したく	食事の 後かたづけ	洗濯	掃除	ゴミ出し	育児	看護・介護
女性	性別役割 規範	相関係数	0.047	-0.017	0.038	0.095	0.037	0.061	0.105
		有意確率(両側)	0.389	0.753	0.487	0.083	0.501	0.466	0.337
		度数	337	337	337	333	368	146	85
	男性の家事 分担	相関係数	0.029	-0.030	0.077	0.046	-0.100	0.160	0.079
		有意確率(両側)	0.581	0.575	9.143	0.381	0.061	0.042	0.465
		度数	365	364	364	360	354	162	88
男性	性別役割 規範	相関係数	-0.119	-0.188	-0.124	-0.193	-0.081	-0.255	-0.162
		有意確率(両側)	0.042	0.001	0.035	0.001	0.166	0.003	0.157
		度数	294	295	291	296	293	130	77
	男性の家事 分担	相関係数	0.293	0.342	0.314	0.255	0.154	0.511	0.168
		有意確率(両側)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.006	0.000	0.139
		度数	313	316	310	315	314	139	79

- ・男性の意識が変わると、ほとんどの家事と育児で実施頻度が高くなる
 (「男性の家事分担」と育児の実施頻度の相関は、特に、高い)
- ・女性の男女平等志向の高さは、家事の実施頻度に影響しない
 (「男性の家事分担」と育児の相関は、年齢の影響による疑似相関)

福井県における家事・育児・介護の分担

性別と週当たりの勤務時間の関係（有業者）

	10時間未満	20時間未満	30時間未満	40時間未満	40時間以上	有意確率（両側）
女性（N＝229）	14.0	8.7	17.0	23.6	36.7	0.000
男性（N＝160）	8.8	4.4	8.8	12.5	65.6	

年齢と週当たりの勤務時間の関係（有業者）

			年齢
女性	週当たりの勤務時間	相関係数	-0.081
		有意確率（両側）	0.222
		度数	228
男性	週当たりの勤務時間	相関係数	-0.375
		有意確率（両側）	0.000
		度数	159

- ・女性に比べて、男性の労働時間は長い
- ・男性では、年齢が低いほど、労働時間が長い傾向が顕著

福井県における家事・育児・介護の分担

週当たりの勤務時間と家事の実施頻度との関係（有業者）

		食事の したく	食事の 後かたづけ	洗濯	掃除	ゴミ出し	育児	看護・ 介護
女性	週当たりの 相関係数	-0.155	-0.049	-0.133	-0.118	-0.036	-0.026	0.037
	勤務時間 有意確率（両側）	0.021	0.464	0.048	0.078	0.595	0.786	0.800
	度数	223	223	223	223	221	111	50
男性	週当たりの 相関係数	-0.060	0.014	0.089	0.012	0.002	0.318	-0.289
	勤務時間 有意確率（両側）	0.495	0.868	0.274	0.883	0.984	0.004	0.067
	度数	153	155	154	156	154	80	41

- ・女性では、労働時間が長くなると、「食事のしたく」、「洗濯」の実施頻度が低くなる
（外食・中食、クリーニングの利用による家事のアウトソーシング？）
- ・男性では、労働時間の長さは、家事・育児・介護の実施頻度に影響しない
（「育児」と「勤務時間」の長さの相関は、年齢の影響による疑似相関）
（労働時間の長さが影響するほどには、家事の実施頻度が高くない？）

福井県における家事・育児・介護の分担

家計の支え手と家事の実施頻度の関係1

女性

		いつもする	ときどきする	ほとんどし ない	まったくしな い	有意確率 (両側)
食事のしたく	夫(N=126)	94.4	3.2	2.4	0.0	0.003
	夫妻で(N=206)	83.5	15.0	1.5	0.0	
食事の後かたづけ	夫(N=126)	94.4	5.6	0.0	0.0	0.139
	夫妻で(N=205)	88.3	10.7	1.0	0.0	
洗濯	夫(N=126)	95.2	4.8	0.0	0.0	0.049
	夫妻で(N=205)	87.8	9.8	2.4	0.0	
掃除	夫(N=126)	86.5	12.7	0.8	0.0	0.017
	夫妻で(N=202)	73.3	25.7	1.0	0.0	
ゴミ出し	夫(N=124)	57.3	20.2	14.5	8.1	0.678
	夫妻で(N=198)	52.0	25.8	15.2	7.1	
育児	夫(N=69)	81.2	13.0	1.4	4.3	0.446
	夫妻で(N=85)	85.9	9.4	3.5	1.2	
看護・介護	夫(N=34)	52.9	23.5	8.8	14.7	0.952
	夫妻で(N=48)	47.9	29.2	8.3	14.6	

男性

		いつもする	ときどきする	ほとんどし ない	まったくしな い	有意確率 (両側)
食事のしたく	夫(N=90)	3.3	25.6	31.1	40.0	0.001
	夫妻で(N=206)	5.8	36.4	39.8	18.0	
食事の後かたづけ	夫(N=90)	10.0	36.7	28.9	24.4	0.009
	夫妻で(N=207)	15.5	50.2	22.7	11.6	
洗濯	夫(N=89)	4.5	24.7	19.1	51.7	0.015
	夫妻で(N=204)	9.3	22.1	33.3	35.3	
掃除	夫(N=91)	4.4	49.5	22.0	24.2	0.000
	夫妻で(N=208)	15.4	45.7	30.3	8.7	
ゴミ出し	夫(N=89)	38.2	25.8	13.5	22.5	0.192
	夫妻で(N=207)	46.9	24.6	15.5	13.0	
育児	夫(N=44)	13.6	47.7	15.9	22.7	0.245
	夫妻で(N=90)	23.3	51.1	14.4	11.1	
看護・介護	夫(N=23)	13.0	21.7	34.8	30.4	0.896
	夫妻で(N=51)	17.6	25.5	33.3	23.5	

- 家計の支え手が「夫」である場合に比べて、「夫婦で共同」の場合に、
- ・女性では、「食事のしたく」、「洗濯」、「掃除」の実施頻度が低くなり、
 - ・男性では、「食事のしたく」、「食事のあとかたづけ」、「洗濯」、「掃除」の実施頻度が高くなる
 - ・妻の家計への貢献によって、実施頻度が影響を受ける項目は男女間でほぼ一致している

福井県における家事・育児・介護の分担

家計の支え手と家事の実施頻度の関係2

家計の支え手が「夫」

		いつもする	ときどきする	ほとんどし ない	まったくしな い	有意確率 (両側)
食事のしたく	女性(N=126)	94.4	3.2	2.4	0.0	0.000
	男性(N=90)	3.3	25.6	31.1	40.0	
食事の後かたづけ	女性(N=126)	94.4	5.6	0.0	0.0	0.000
	男性(N=90)	10.0	36.7	28.9	24.4	
洗 濯	女性(N=126)	95.2	4.8	0.0	0.0	0.000
	男性(N=89)	4.5	24.7	19.1	51.7	
掃 除	女性(N=126)	86.5	12.7	0.8	0.0	0.000
	男性(N=91)	4.4	49.5	22.0	24.2	
ゴミ出し	女性(N=124)	57.3	20.2	14.5	8.1	0.007
	男性(N=89)	38.2	25.8	13.5	22.5	
育児	女性(N=69)	81.2	13.0	1.4	4.3	0.000
	男性(N=44)	13.6	47.7	15.9	22.7	
看護・介護	女性(N=34)	52.9	23.5	8.8	14.7	0.006
	男性(N=23)	13.0	21.7	34.8	30.4	

家計の支え手が「夫婦で共同」

		いつもする	ときどきする	ほとんどし ない	まったくしな い	有意確率 (両側)
食事のしたく	女性(N=206)	83.5	36.4	39.8	18.0	0.000
	男性(N=206)	5.8	36.4	39.8	18.0	
食事の後かたづけ	女性(N=205)	88.3	10.7	1.0	0.0	0.000
	男性(N=207)	15.5	50.2	22.7	11.6	
洗 濯	女性(N=205)	87.8	9.8	2.4	0.0	0.000
	男性(N=204)	9.3	22.1	33.3	35.3	
掃 除	女性(N=202)	73.3	25.7	1.0	0.0	0.000
	男性(N=208)	15.4	45.7	30.3	8.7	
ゴミ出し	女性(N=198)	52.0	25.8	15.2	7.1	0.244
	男性(N=207)	46.9	24.6	15.5	13.0	
育児	女性(N=85)	85.9	9.4	3.5	1.2	0.000
	男性(N=90)	23.3	51.1	14.4	11.1	
看護・介護	女性(N=48)	47.9	29.2	8.3	14.6	0.001
	男性(N=51)	17.6	25.5	33.3	23.5	

家計の支え手が「夫」の場合も「夫婦で共同」の場合も、

・ほとんどの家事、「育児」、「看護・介護」で、男性に比べて、女性の実施頻度が圧倒的に高い

家計の支え手が「夫婦で共同」の場合、

・男女で、「ゴミ出し」でのみ実施頻度に差がなくなる

(ほとんど時間的なコストもスキルも必要としない家事で、ようやく男性の実施頻度が女性に追いつく?)

福井県における家事・育児・介護の分担

総合的な分析(重回帰分析)

家事の実施頻度の合計を従属変数(被説明変数)にした分析

	標準化係数		
	全体	女性	男性
性別	0.922 ***		
年齢	0.026	0.064	0.048
男性の家事分担への賛否	0.146 ***	-0.003	0.253 ***
週当たりの勤務時間	-0.046	-0.138	-0.065
家計の支え手	0.079 *	-0.102	0.137
未就学児の有無	-0.013	-0.095	0.012
母または配偶者の母との同居	-0.041	-0.148 *	0.012
F値	113.716 ***	5.252 ***	3.107 **
R2乗	0.644	0.105	0.102

*** P<0.001 ** P<0.01 * P<0.05

- ・女性は「女性である」という事実そのものによって、家事の実施頻度が高くなる強い傾向がある
- ・女性の家事の実施頻度を低減するのは、「母または配偶者の母との同居」
- ・男性の意識が変われば、家事の実施頻度が向上する

福井県における家事・育児・介護の分担

総合的な分析(重回帰分析)

育児の実施頻度の合計を従属変数(被説明変数)にした分析

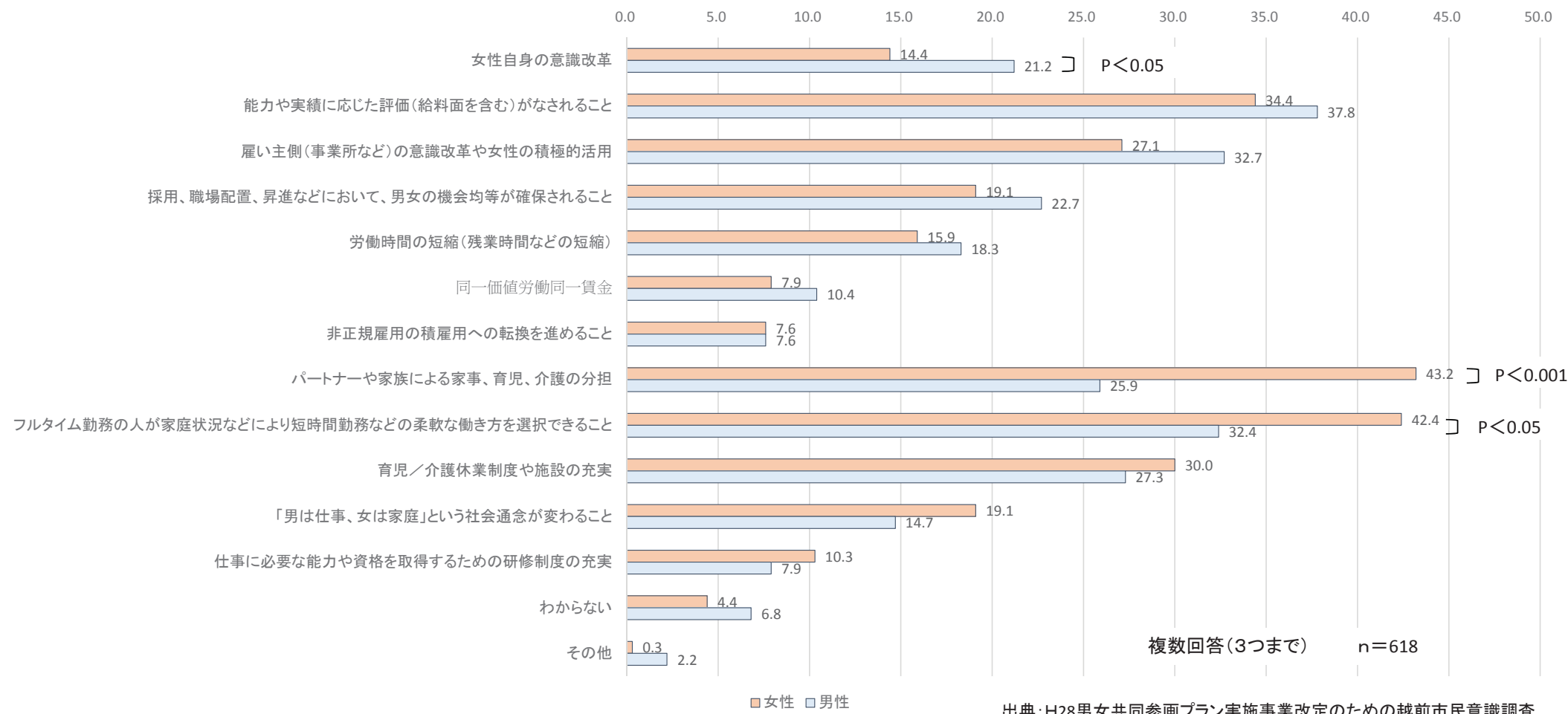
	標準化係数		
	全体	女性	男性
性別	0.616 ***		
年齢	-0.398 ***	-0.556 ***	-0.301 ×
男性の家事分担への賛否	0.097	-0.085	0.178 ×
週当たりの勤務時間	0.062	-0.125	0.156
家計の支え手	0.087	-0.054	0.153 ×
未就学児の有無	0.030	-0.093	0.180
母または配偶者の母との同居	0.043	0.097	0.081
F値	33.882 ***	7.716 ***	9.684 ***
R2乗	0.530	0.255	0.457

*** P<0.001 ** P<0.01 * P<0.05 × P<0.1

- ・女性は「女性である」という事実そのものによって、育児の実施頻度が高くなる強い傾向がある
- ・女性の育児の実施頻度は、「年齢」(母親であること)に強く影響される
- ・男性の育児頻度は、父親であること、家事分担に肯定的であること、共働きであることに、影響される可能性がある

福井県における家事・育児・介護の分担

女性が意欲をもって働き続けるために必要なこと(性別による比較)

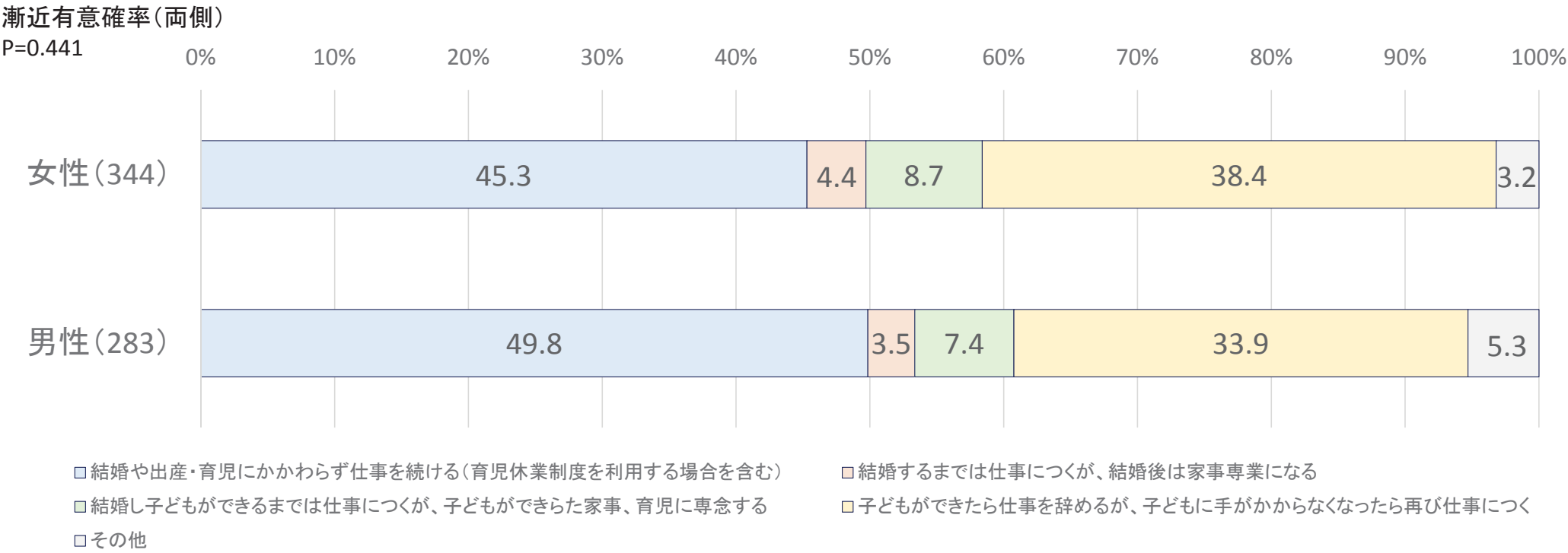


出典: H28男女共同参画プラン実施事業改定のための越前市民意識調査

・女性は意欲をもって働き続けるための条件としてパートナーの家事・育児・介護の分担を希望している

福井県における働き方の課題

結婚や家事、出産・育児との関わりで、望ましいと思う女性の生き方（男女別）

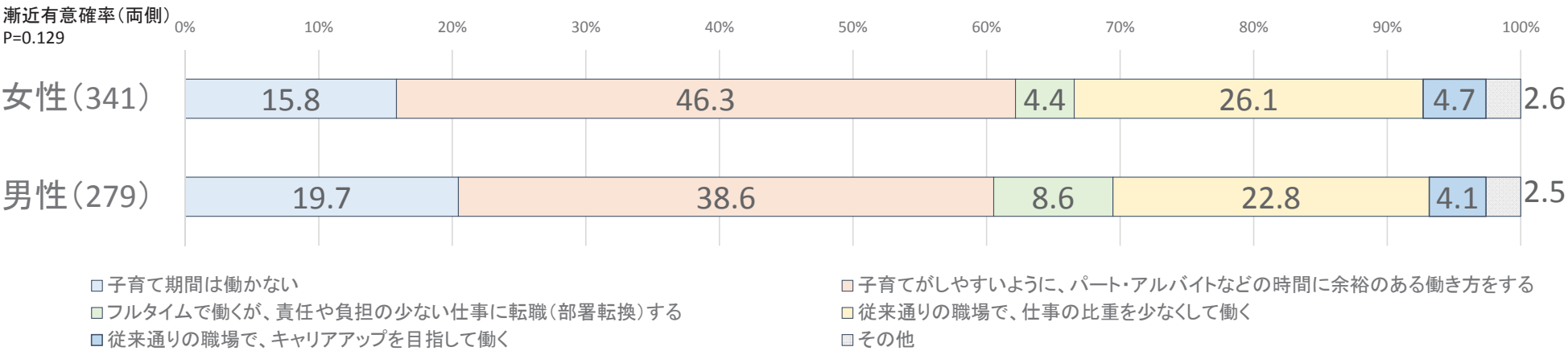


出典：H28男女共同参画プラン実施事業改定のための越前市民意識調査

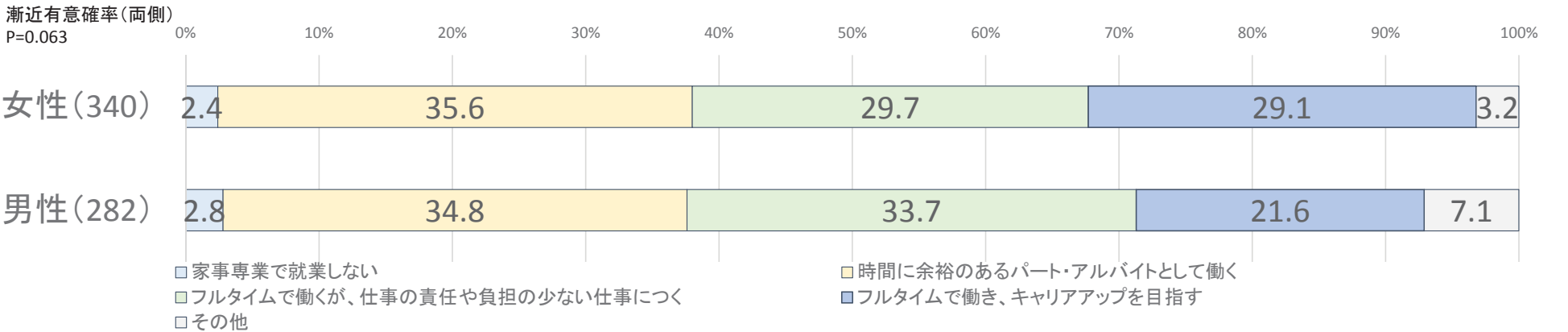
男女とも、M字型の就労パターンよりも、仕事を継続することを望ましいと考えるものが多い

福井県における働き方の課題

子育て期間中の女性の望ましい働き方



子育てが一段落した時の望ましいと思う女性の生き方



出典: H28男女共同参画プラン実施事業改定のための越前市民意識調査

男女とも、子育て期間の女性の働き方として、キャリアアップを目指した働き方を望ましいと考えるものは少ない

福井県における働き方の現状と課題

家事・育児・介護責任の
女性への偏在

福井モデルの
現状と課題

女性のM字型就労

- ◇職住近郊(通勤時間の短さ)
→ 子育て世代への住宅政策
- ◇行政等による子育て支援
- ◇3世代同居、3世代近居
(女性による世代間での育児の分担)
- ◇ロールモデルの存在 → マミートラックの問題

女性の就労継続と出産・育児の両立
(女性の多重負担によるキャリアアップの断念)

- ◇男性の家事・育児・介護の分担
→ 男性の意識改革
- ◇長時間労働の是正

女性活躍社会へ

福井県の事例紹介(男性の意識改革に向けて)

第11回



料理や掃除など家事の基本的な問題20問に3択で答えます。
夫婦、親子、家族、さらにはグループみんなで力を合せてやってみよう！ お父さんもチャレンジ！
※ 答えを参考資料で調べたり、家族に聞いても構いません。
[facebookページ【家事チャレンジ】](#)は、男性の家事チャレンジを応援するコミュニティです。
是非、家事にチャレンジしてfacebookで報告してくださいね！

受験資格

誰でも受験できます。特に男性の方の受験をお奨めしています。

受験方法



下記のリンクから検定問題を手に入れよう！

練習問題

家事チャレンジ検定問題



解答用紙を送ろう！（解答期限 平成29年2月3日必着）

- (1) 郵送する
解答用紙を福井県女性活躍推進課に郵送する。
〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17-1
福井県女性活躍推進課 家事チャレンジ検定係 あて
- (2) インターネットで解答する
アンケートフォームに解答と必要事項を記入して送付する。

インターネットで解答



70点以上で合格証を発行（平成29年2月下旬予定）

解答して下さった方全員に採点表と解説を郵送します。

成績優秀者の中から抽選で景品（家事グッズなど）を30名にプレゼント！
（発表は発送をもって代えさせていただきます）



もっとやってみたいあなたには！ 実技試験にチャレンジ！！

希望される方（男性のみ）を対象に実技試験を行います。
（小学生以下の方が参加される場合は保護者の同伴が必要です）

日時 : 平成29年3月
会場 : ユー・アイふくい（生活学習館）
詳しい実技試験の受験方法は合格証とともに送付します。

福井県の事例紹介（企業の父親子育て奨励事業）

企業における子育て応援の環境づくり

○子育て支援職場づくり推進事業

一般事業主行動計画の策定、育児・介護休業法の義務規定を超える就業規則等の整備、制度の利用促進といった子育てしやすい職場環境づくりに取り組む中小企業に対し奨励金を支給。また従業員数50人～100人規模の企業約200社を直接訪問し、働きながら子育てしやすい職場環境づくりに向けた取組みを働きかけています。

○企業の父親子育て奨励事業

男性が家庭での役割を増やすことができるよう妻の出産や学校行事にあわせた休暇制度の実施やノー残業デーによる所定外労働の削減など男性の子育てを応援する職場環境づくりに取り組む企業を「父親子育て応援企業」として表彰。表彰企業に対しては県制度融資「中小企業育成資金」利用時の保証料全額補給、県の入札参加資格審査の評価項目として加点を行っています。

○子育て応援プラスワン宣言企業

従業員の子育てを応援するための具体的な取組みを宣言（「所定外労働を削減して親子の触れ合う時間を多く持ちコミュニケーションづくりができるようノー残業デーを設定します。」「家庭の事情に応じて育児休業が取得できるよう、子どもが1歳6か月になるまで、希望者全員の取得を認めます。」等）として募集し、県のホームページ等で宣言企業および内容を公表しています。2006年10月末現在18社が登録。

福井県の事例紹介(幼少期からの継続的な意識改革の取り組み)

小学校の家庭科や総合的な学習の時間を利用した性別役割に関する学習

子ども向け男女共同参画パンフレット

わたしがキラリ!
みんながキラリ!!



平成28年
福井県

まわりの情報は

あれ、どうなんだろう?



テレビで、女の人が多く出てくるのはどんな場面ですか?
男の人が多く出てくるのはどんな場面ですか?
テレビに出てくる登場人物が男女反対になったら
おかしいでしょうか、考えてみましょう。

あうちのかたへのメッセージ

高度情報化社会が進み、子どもたちの周りにはテレビやインターネットなどメディアを通じて、日々
大量の情報が流れています。
メディアを通して流れてくる情報は、私たちの生活を豊かにする一方で、固定観念や性別役割
意識を植え付けたり、女性の尊厳を傷つけたりするような内容も含まれています。
このようなメディアからの情報を、子どもたちが無意識に受け入れるのではなく、自ら考え主体的に判
断し、正しい情報を取り入れていく力を育てていきたいものです。

考えてみよう!

※4ページを読んでからやってみましょう。

あなたの家では、だれがどんな家庭の仕事をしていますか?

下の表に書いてみましょう。
ほとんどする人に○をつけましょう。ときどきする人に△をつけましょう。

家 族	わたし				
食事の準備					
食後の片付け					
ゴミ出し					
買い物					
洗たく					
洗たく物のたわ					
部屋のそうじ					
おふろのそうじ					

家庭の仕事は、みんなが気持ちよく生活するためのものです。
家族みんなで協力しあうことが大切です。

※あなたがこれからしようと思う家庭の仕事を書いてみましょう。

※5ページを読んでからやってみましょう。

あなたの好きなことはなんですか?

※自分の好きなことや得意なことはなんですか?

※大人になったらどんな仕事したいですか?

友達と好きなことや将来の仕事について話してみましょう。
自分らしいところをみつけて、自信をもってのびのびしていきましょう。

家庭での仕事の分担に関する授業 学習指導案

1 テーマ 家庭での仕事の分担について考えよう
2 ねらい
・家庭での役割分担は性別によって決められるものではなく、家族の協力によっておこなわれるものであることに気づく。
3 準備物
《児童》パンフレット『わたしがキラリ! みんながキラリ!!』、ワークシート
4 本時の展開

学習活動	教師の支援(・)	評価(◎)
◎自分や家族がしている仕事分担の表(P7)を見て気づいたことを発表する。 ・お母さんは、家庭での仕事をたくさんしています。 ・お父さんもお母さんを助けています。	・家庭での仕事の役割分担について調べ、事前に表にまとめておく。 ・ペアで交流し、その表全体で発表しやすいようにする。	
家庭での仕事の分担について考えよう		
◎P4を読んで、気づいたことを発表する。 ・仕事が終わるお母さんに文句を言わないで、お父さんが「まかせておいて」という場面がいいです。 ・女の子の男子も自分ができることを見つけて進んでお手伝いしてすごいです。	・福井県の現状についてのデータを提示する。(夫婦労働における共働き割合第1位、女性の就業率 第2位、働く女性のゆとりの時間 第3位)	
◎家族へのインタビューを紹介する。 ・お父さんは、少しでもお母さんの仕事が楽になるようにと思っています。 ・お母さんは、みんなのことを大切に思っています。	・家庭の仕事をしている時の気持ちを家族にインタビューして、ワークシートにまとめておく。	
◎インタビューから気づいたことを発表する。 ・みんな家族のことを思って家族の仕事をしていることがわかりました。 ・家族で助け合うことが大切だと思いました。	・家族を大切に思い、みんなが楽しく生活できるために、がんばっていることに気づかせる。 ・家族の一員としてお互いに協力し合うことの大切さに気づかせる。	
◎今日の授業の感想を書き、交流する。 ・ばくも、何か家族の役にたてるお手伝いをしたいと思えます。	◎男女が互いに協力し合うことの大切さを理解し、自分の生活について考えることができる。(観察・記述)	
◎本時のまとめをする。	・これからしようと思う家庭での仕事の内容について家族と話し合い、P7に記入して	

5 授業の観点

・パンフレットを事前のアンケート、授業、授業後の振り返りに活用したことは、家庭での仕事の分担について振り返り、考えることに有効であったか。